

2022年1月19日

札幌駅交流拠点北5西1・西2地区市街地再開発における マリオット・インターナショナルとの提携について

札幌駅に隣接する北5西1・西2地区の再開発においては、2019年（令和元年）10月に札幌市が公表した「札幌駅交流拠点北5西1・西2地区再開発基本構想」に掲げる、北海道・札幌の国際競争力をけん引する「国際水準のホテル」の実現に向け検討を進めております。今般、JR北海道ホテルズが世界最大のホテルチェーンであるマリオット・インターナショナルとのパートナーシップによりホテルの計画を推進していくことを決定いたしました。今後、同社と共に国際水準のホテル実現に向け、計画内容の検討を進めてまいります。

1. ホテル計画概要について

【外観イメージ】



【ホテルからの眺望イメージ】



【ホテル計画概要】

建物所在地	札幌市中央区北5条西1丁目および西2丁目
ホテル運営	JR北海道ホテルズ株式会社
ホテル規模・客室数	ビル高層部6フロア・約200室
付帯施設	レストラン・スパ・フィットネス等

2. マリオット・インターナショナルとの提携について

【マリオット・インターナショナルについて】

マリオット・インターナショナルは、138の国と地域に30のブランド、合わせて7,900軒以上の宿泊施設を擁するホスピタリティ企業です。日本国内では6つのラグジュアリーブランド（「EDITION」、「THE RITZ-CARLTON」、「THE LUXURY COLLECTION」、「ST REGIS」、「W HOTELS」、「JW MARRIOTT」）・14軒を含め、73軒の宿泊施設を展開しております。また、世界中のホテルで様々な特典をお楽しみいただける旅行プログラム、Marriott Bonvoy（マリオット ボンヴォイ）を提供しています。詳しい情報は、www.marriott.com をご覧ください。

【マリオット・インターナショナルと提携する趣旨について】

- ・日本国内におけるホテル運営実績（ラグジュアリーホテル 14 軒を含む 73 軒）
- ・世界最大規模の会員ネットワークを活かした国内外からの集客
- ・世界各国のホテルで実績のあるホテル運営システム、国際水準のサービスノウハウの提供

<参考：マリオット・インターナショナルの展開する上級グレードホテル（直近の開業例）>

ホテル名	開業日
メズム東京 オートグラフコレクション	2020年4月27日
ザ・リッツ・カールトン日光	2020年7月15日
JW マリオットホテル奈良	2020年7月22日
ザ・プリンス 京都宝ヶ池 オートグラフコレクション	2020年10月9日
東京エディション虎ノ門	2020年10月20日
HOTEL THE MITSUI KYOTO ラグジュアリーコレクションホテル&スパ	2020年11月3日
東山ニセコビレッジ リッツ・カールトン・リザーブ	2020年12月15日
W 大阪	2021年3月16日